

平成24年度 国家公務員採用試験の概要

——高卒者試験等——

人事院は、平成24年度中に次の採用試験を行う予定です。

国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)	航空保安大学校学生採用試験
国家公務員採用一般職試験(社会人試験(係員級))	海上保安大学校学生採用試験
皇宮護衛官採用試験(高卒程度試験)	海上保安学校学生採用試験(特別)
刑務官採用試験	海上保安学校学生採用試験
入国警備官採用試験	気象大学校学生採用試験
税務職員採用試験	

◇地域試験の休止等◇

次の試験の区分試験及び地域試験は休止する予定です。

詳細は、各試験の公告日から配布する「受験案内」及び人事院ホームページの「国家公務員試験採用情報ナビ」
<<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>>でご確認ください。

- ・国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)
 - 「事務」区分……………北海道及び沖縄の各地域
 - 「技術」区分……………北海道、近畿、中国及び沖縄の各地域
 - 「農業」区分
- ・国家公務員採用一般職試験(社会人試験(係員級))
 - 「事務」区分……………北海道、東北、東海北陸、近畿、中国、四国、九州及び沖縄の各地域
 - 「技術」、「農業」及び「農業土木」の各区分
- ・刑務官採用試験
 - 「刑務B」及び「刑務B(武道)」の各区分……………四国及び沖縄の各地域

社会人を対象とした区分の試験は、採用予定がある場合に実施します。

◇申込方法◇

インターネット申込みをご利用ください。 <<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>>

◇問合せ先◇

問 合 せ 先	所 在 地	連 絡 先
人事院北海道事務局	〒060-0042 札幌市中央区大通西12丁目	電話 (011)241-1248
人事院東北事務局	〒980-0014 仙台市青葉区本町3-2-23	電話 (022)221-2022
人事院関東事務局	〒330-9712 さいたま市中央区新都心1-1	電話 (048)740-2006~8
人事院中部事務局	〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-1	電話 (052)961-6838
人事院近畿事務局	〒553-8513 大阪市福島区福島1-1-60	電話 (06)4796-2191
人事院中国事務局	〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30	電話 (082)228-1183
人事院四国事務局	〒760-0068 高松市松島町1-17-33	電話 (087)831-4765
人事院九州事務局	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1	電話 (092)431-7733
人事院沖縄事務所	〒900-0022 那覇市樋川1-15-15	電話 (098)834-8400

各地方事務局(所)のホームページへは、こちら <<http://www.jinji.go.jp/link/index.htm>> からアクセスしてください。

また、国家公務員採用試験の情報は、人事院ホームページの「国家公務員試験採用情報ナビ」でも見られます。

国家公務員採用試験を受けられない者

- (1) 日本の国籍を有しない者 ※
 - (2) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることのできない者
 - 成年被後見人、被保佐人(準禁治産者を含む。)
 - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ※ 日本国籍を有する者であっても外国の国籍を有する者は、外務公務員になることができません。

試験名		受験資格	受付期間 受験案内等 配布開始日	試験日		試験種目	合格者 発表日
試験の区分							
国家公務員採用 一般職試験	(高卒者試験)	事務 技術 農業土木 林業	①平成24.4.1において 高校又は中等教育 学校を卒業した日の 翌日から起算して2 年を経過していない 者及び平成25.3まで に高校又は中等教育 学校卒業見の者 ②人事院が①に掲げ る者に準ずると認め る者	◎インターネット 6.26(火) ∩ 7.5(木) ○郵送 又は持参 7.2(月) ∩ 7.10(火) [5.14(月)]	第1次 9.9 (日)	基礎能力試験	10.11 (木)
	(社会人試験 (係員級))	事務 林業	昭和47.4.2以降生まれの者(高卒者試験の ①に規定する期間が 経過した者及び人事 院が当該者に準ずると 認める者に限る。)			適性試験 (事務区分)	
専門試験 (事務区分以外)							
			作文試験 (事務区分)				
専門職 試験	税 務 職 員	①平成24.4.1におい て高校又は中等教 育学校を卒業した 日の翌日から起算 して3年を経過して いない者及び平成 25.3までに高校又 は中等教育学校卒業 見の者 ②人事院が①に掲げ る者に準ずると認め る者	◎インターネット 7.24(火) ∩ 8.2(木) ○郵送 又は持参 7.30(月) ∩ 8.7(火) [6.20(水)]	第1次 9.9 (日)	基礎能力試験	10.11 (木)	
					適性試験		
	皇宮護衛官(高卒程度試験)	護衛官	①平成24.4.1におい て高校又は中等教 育学校を卒業した 日の翌日から起算 して5年を経過して いない者及び平成 25.3までに高校又 は中等教育学校卒業 見の者 ②人事院が①に掲げ る者に準ずると認め る者	◎インターネット 7.24(火) ∩ 8.2(木) ○郵送 又は持参 7.30(月) ∩ 8.7(火) [6.20(水)]	第1次 9.30 (日)	基礎能力試験	10.17 (水)
		護衛官 (社会人)	昭和47.4.2以降生まれの者(護衛官の①に 規定する期間が経過 した者及び人事院が 当該者に準ずると認め る者に限る。)			作文試験	
			○郵送 又は持参 10.29 (月)	第2次 11.2 (金)	人物試験	11.27 (火)	
			∩		身体検査		
			[6.20(水)]		身体測定		
					体力検査		

○各試験の基礎能力試験、専門試験及び適性試験は、多肢選択式です。

※ 海上保安学校学生採用試験の第3次試験は、航空課程のみ実施します。(他の課程は第2次試験までです。)

なお、航空課程の身体検査については、第2次試験と第3次試験に分けて実施します。

試験名		受験資格	受付期間 受験案内等 配布開始日	試験日		試験種目	合格者 発表日	
試験の区分				第1次	第2次			
専門職試験	刑務官	刑務A	昭和58.4.2～平成7.4.1生まれの男子	◎インターネット	第1次	9.23 (日)	基礎能力試験 作文試験 実技試験 (武道の区分)	10.11 (木)
		刑務A (武道)						
		刑務B						
		刑務B (武道)						
	刑務官	刑務A (社会人)	昭和47.4.2以降生まれの男子(刑務A及び刑務A(武道)に規定する受験資格を有しなくなった者に限る。)	◎インターネット	第2次	10.18 (木) ∩ 10.20 (土)	人物試験 身体検査 身体測定 体力検査 (武道以外の区分)	11.27 (火)
		刑務B (社会人)	昭和47.4.2以降生まれの女子(刑務B及び刑務B(武道)に規定する受験資格を有しなくなった者に限る。)					
	入国警備官	警備官	①平成24.4.1において高校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して5年を経過していない者及び平成25.3までに高校又は中等教育学校卒業見の者	◎インターネット ∩ 8.2(木)	第1次	9.30 (日)	基礎能力試験 作文試験	10.17 (水)
			②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者					
	警備官	警備官 (社会人)	昭和47.4.2以降生まれの者(警備官の①に規定する期間が経過した者及び人事院が当該者に準ずると認める者に限る。)	◎郵送 又は持参 ∩ 7.30(月) ∩ 8.7(火) [6.20(水)]	第2次	10.30 (火) ∩ 11.1 (木)	人物試験 身体検査 身体測定 体力検査	11.27 (火)
航空保安大学校学生	航空情報科	①平成24.4.1において高校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者及び平成25.3までに高校又は中等教育学校卒業見の者	◎インターネット	第1次	9.30 (日)	基礎能力試験 学科試験 (多肢選択式)	11.6 (火)	
	航空電子科	②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者						
海上保安学校学生(特別)	船舶運航システム課程	①平成24.4.1において高校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して6年を経過していない者及び平成24.9までに高校又は中等教育学校卒業見の者	◎インターネット ∩ 4.2(月) ∩ 4.9(月)	第1次	5.20 (日)	基礎能力試験 作文試験	6.8 (金)	
		②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者						
			◎郵送 又は持参 ∩ 4.6(金) ∩ 4.11(水) [3.12(月)]	第2次	6.14 (木) ∩ 6.22 (金)	人物試験 身体検査 身体測定 体力検査	7.18 (水)	

試験名		受験資格	受付期間 [受験案内等 配布開始日]	試験日	試験種目	合格者 発表日		
試験の区分								
専門職試験	海上保安学校学生	船舶運航システム課程 航空課程 情報システム課程 海洋科学課程	①平成24.4.1において高校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して5年を経過していない者及び平成25.3までに高校又は中等教育学校卒業の者 ②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者	◎インターネット 7.24(火) 8.2(木) ○郵送又は持参 7.30(月) 8.7(火) [6.20(水)]	第1次	9.30(日)	基礎能力試験 学科試験(多肢選択式) 船舶運航システム課程を除く 作文試験 船舶運航システム課程のみ	10.17(水)
					第2次	10.24(水)	人物試験 [航空課程を除く]	
						10.30(火)	身体検査	
							身体測定	
	※	12.8(土)	人物試験	平成25 1.24(木)				
		12.13(木)	身体検査					
			適性検査					
	海上保安大学校学生	海上保安大学校学生	①平成24.4.1において高校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者及び平成25.3までに高校又は中等教育学校卒業の者 ②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者	◎インターネット 8.30(木) 9.6(木) ○郵送又は持参 9.3(月) 9.11(火) [6.20(水)]	第1次	11.3(土)	学科試験(多肢選択式) 作文試験	12.14(金)
					第2次	11.4(日)	基礎能力試験 学科試験(記述式)	
						12.21(金)	人物試験	平成25 1.24(木)
身体検査								
身体測定								
					体力検査			
気象大学校学生	気象大学校学生	②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者	9.3(月) 9.11(火) [6.20(水)]	第1次	11.3(土)	学科試験(多肢選択式) 作文試験	12.14(金)	
					11.4(日)	基礎能力試験 学科試験(記述式)		
				第2次		12.21(金)	人物試験	平成25 1.24(木)
							身体検査	

◇受験申込書等の請求(インターネットを利用できる環境にない場合)◇

1 各試験の受験案内と受験申込書は、人事院の各事務局(所)又は、次の「受験申込書等請求先」に請求してください。

試験名	受験申込書等請求先	試験名	受験申込書等請求先
皇宮護衛官 (高卒程度試験)	皇宮警察本部、京都護衛署	税務職員	人事院各地方事務局(所)
刑務官	法務省各矯正管区、各刑務所、 各医療刑務所、各少年刑務所、 各拘置所、大島・那覇拘置支所	航空保安大学校学生	航空保安大学校
		海上保安大学校学生 海上保安学校学生	海上保安大学校、海上保安学 校、各管区海上保安本部、 大阪海上保安監部、 各海上保安部、各海上保安署
入国警備官	法務省各地方入国管理局、 各地方入国管理局支局、 各入国者収容所入国管理セン ター	海上保安学校学生(特別)	
		気象大学校学生	気象大学校、各管区気象台、 沖縄気象台、各地方気象台

2 請求の際は、「必要額の切手を貼った宛先明記の返信用封筒」を同封してください。

郵送又は持参による申込みの受付期間は大変短くなっており、申込みをされる試験の受付期間にご注意の上、早めに請求してください。

試験名	切手 (1部の場合)	返信用 封筒の形	(請求例)
一般職試験(高卒者試験)	140円	角形2号	
一般職試験(社会人試験(係員級))			
税務職員			
刑務官			
入国警備官			
気象大学校学生	200円	(A4判)	
皇宮護衛官(高卒程度試験)			
航空保安大学校学生			
海上保安大学校学生 海上保安学校学生			
海上保安学校学生(特別)			

◇給与◇

採用当初の額は、次のとおりです。

試験名	給与	試験名	給与
一般職試験(高卒者試験)	※ 165,318円	税務職員	156,912円
一般職試験 (社会人試験(係員級))	※ 183,726円~ 245,440円	航空保安大学校学生	148,506円
皇宮護衛官 (高卒程度試験)	※ 190,570円	海上保安大学校学生	140,100円
刑務官	※ 190,570円	海上保安学校学生	
入国警備官	※ 190,570円	気象大学校学生	148,506円

(注) 1 この表は、平成23年12月1日時点のもので、※印の額は、東京都特別区内に勤務する場合の例です。

なお、一般職試験(社会人(係員級))の採用当初の額は、採用前の経歴によりますが、例えば大学卒業後、30歳で採用された場合の例、税務職員は、税務大学校東京研修所(船橋市)入校時の例、大学校及び学校学生の額は大学校又は、学校に入校時の例です。

2 上記のほか、次のような諸手当が支給されます。

- 扶養手当……扶養親族のある者に、配偶者月額 13,000円等
- 住居手当……借家(賃貸のアパート等)に住んでいる者等に、月額最高 27,000円
- 通勤手当……交通機関を利用している者等に、1箇月当たり最高 55,000円
- 期末手当・勤勉手当(いわゆるボーナス)……1年間に俸給等の約 3.95月分

3 独立行政法人等に採用された者には、独立行政法人等が定めた給与が支給されます。

◇勤務時間・休暇◇

1 勤務時間は、1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。

休暇には、年20日の年次休暇(4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し)のほか、病気休暇、特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等)、介護休暇があります。

2 独立行政法人等に採用された者の勤務時間・休暇等は、独立行政法人等ごとに定められています。